

5. やまなし文学賞

■第25回概要

1 応募状況

〈小説部門〉

応募作品数 300編

- * 47都道府県から299編、海外から1編
- * 男性227編、女性73編（山梨県在住者25編）
- * 最年少者は16歳（兵庫県女性）最高年者は86歳（東京都男性）

〈研究・評論部門〉

推薦作品延数 118編

- * 自薦 12編（単行本 10冊）
- 他薦 106編（単行本 106冊）

2 選考委員

小説部門 坂上 弘・佐伯一麦・長野まゆみ
研究・評論部門 中島国彦・関川夏央・兵藤裕己

3 選考会

小説部門 平成29年2月16日(休) 午後2時から午後5時
研究・評論部門 平成29年2月13日(月) 午前11時から午後2時30分

4 選考結果発表

平成29年3月2日(木) 午後3時から 文学館ホームページ

5 選考結果

〈小説部門〉

やまなし文学賞	<small>おおやま</small> 大山 ちこ	「エンディングノート」
やまなし文学賞佳作	<small>すずき</small> 鈴木 <small>あつお</small> 篤夫	「菓子折り」
やまなし文学賞佳作	<small>こいけ</small> 小池 <small>えいじ</small> 映二	「まいぺえら」

〈研究・評論部門〉

やまなし文学賞

- ・ よしだ 吉田 まさし 昌志 『泉鏡花素描』（2016年7月25日 和泉書院）
- ・ ふくしま 福嶋 りょうた 亮大 『厄介な遺産 日本近代文学と演劇的想像力』（2016年8月15日 青土社）

6 表彰式

平成29年3月12日(日) 午後1時から4時
選評 佐伯 一麦氏 中島 国彦氏

7 新聞掲載

小説部門受賞作3作は、山梨日日新聞に掲載。